

取扱説明書

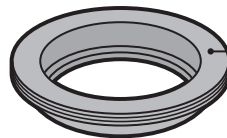
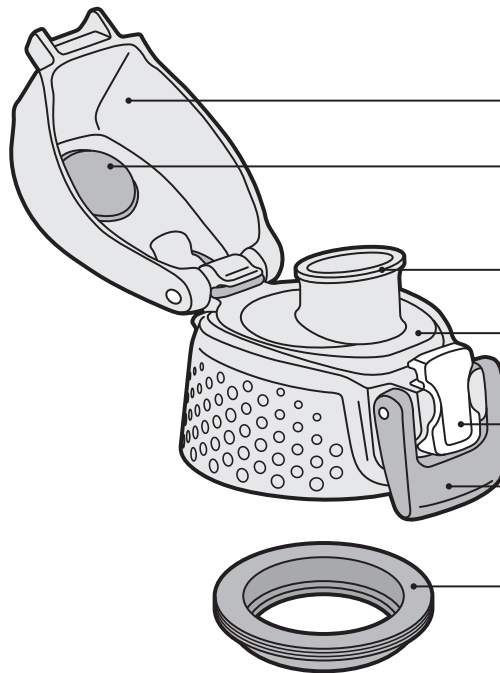
品番: FFZ-01F用

このたびはサーモス・真空断熱スポーツボトルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

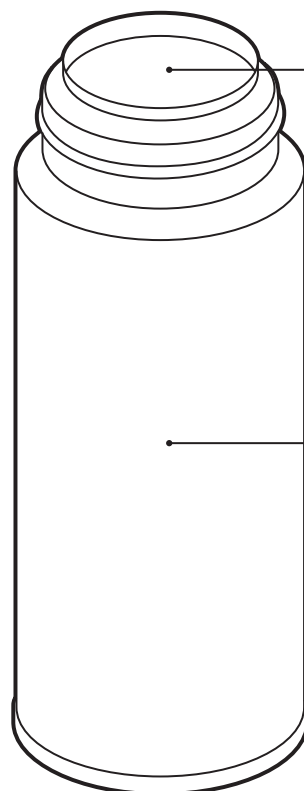
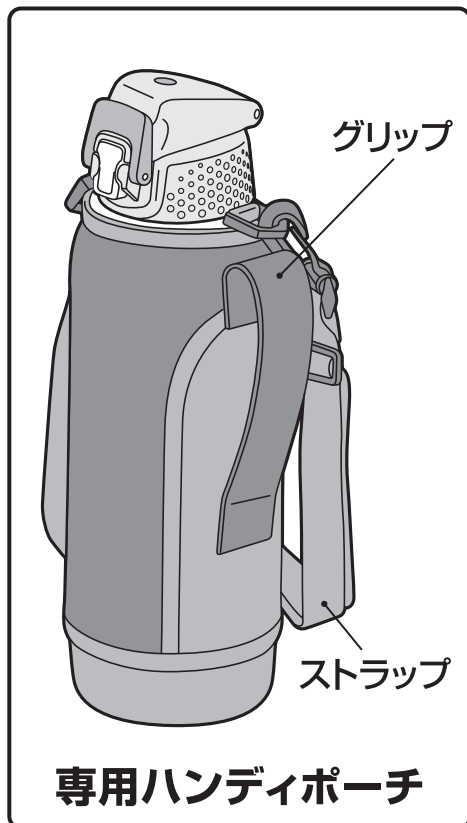
家庭用

各部のなまえ ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

保冷専用



キャップユニット

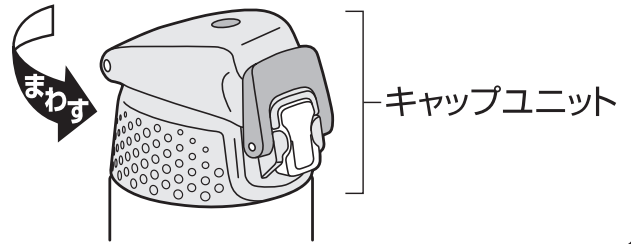


ご使用方法

ご使用前に、キャップユニット・本体内側を十分に洗ってください。

1 キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

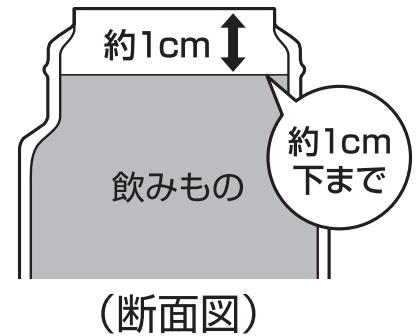


2 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



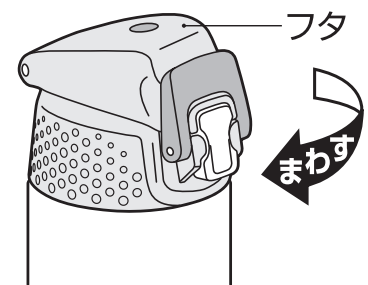
本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。



3 キャップユニットを閉める

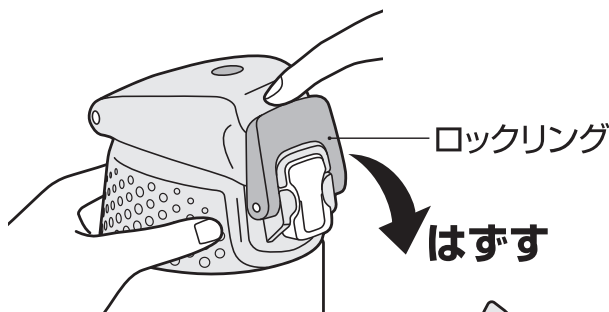
フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして、確実に閉めます。

※ロックリングがロックされていることを確認してください。【P.35】

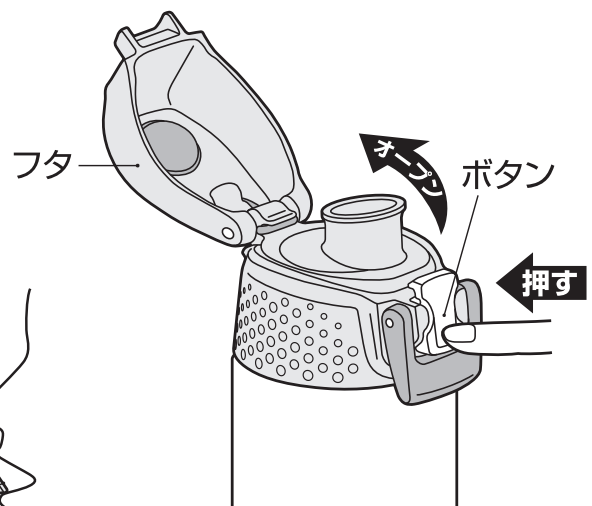


4 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態で、ロックリングを矢印の方向に動かしてはずします。



② **ボタン下部**を押して、フタを開けます。



③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。



ご使用方法

⑤ 飲み終わったら

- ① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。
- ② ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロックします。

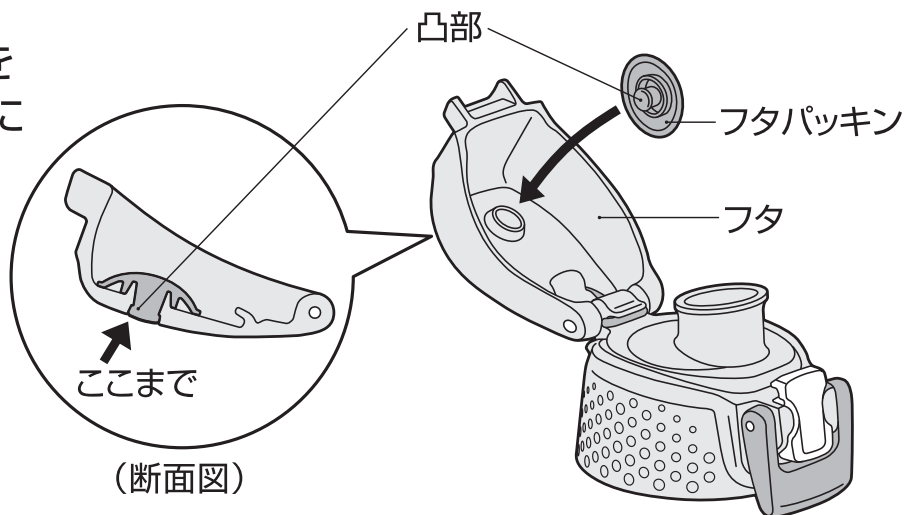


パッキンの取り付け方 正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。

キャップユニットは2つの専用パッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。

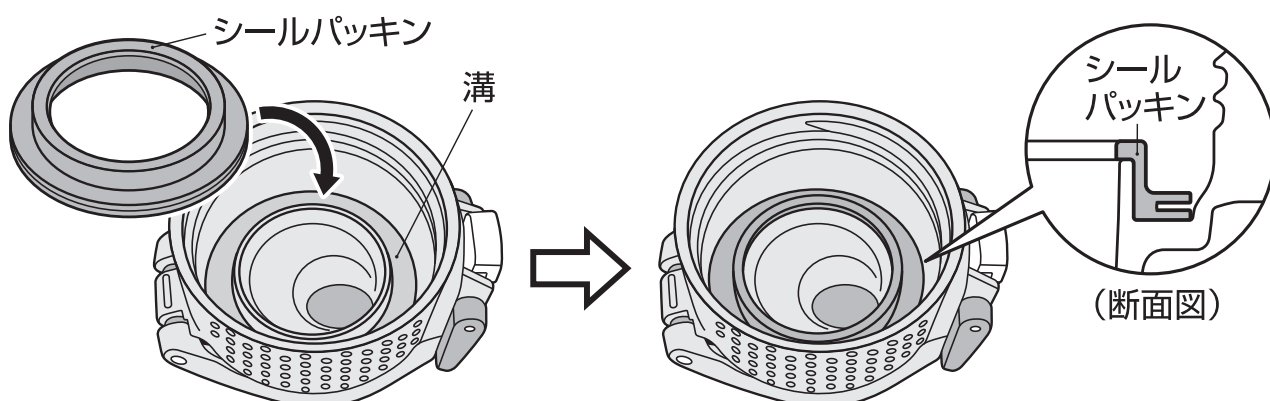
① フタパッキン

フタパッキンの凸部をフタの丸い穴に確実に押し込みます。



② シールパッキン

シールパッキンの平らな面をキャップ本体の溝にはめ込みます。取り付け後は、シールパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
---	----------------------------	---	------------------------------

■図記号について

 禁止	してはいけない内容を表しています。	 必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。
---	-------------------	---	---------------------

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

警告

乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには十分に注意してください。



*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、けがの原因になります。

 禁止

熱い飲みものは入れないでください。


*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。




*内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、やけどやけがの原因になります。

 禁止


予期せぬけがを防ぐために製品を持ち運ぶ際は、なるべくバッグなどに入れてください。ハンディポーチのストラップを使用する場合は次の点を必ずお守りください。

 **禁止** ストラップは首からかけないでください。

*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。必ず斜めがけにしてください。

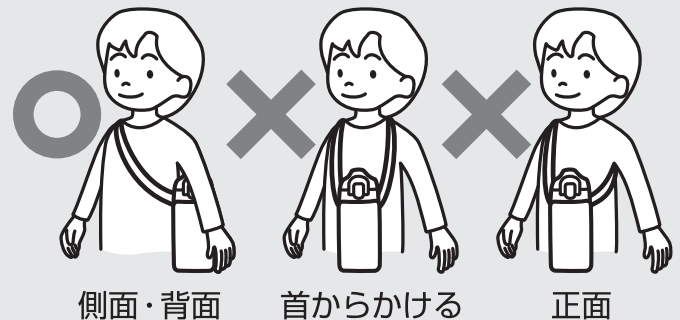
 **必ず行う** 体の正面(腹部)に製品がこないように位置を調整してください。

*転倒した場合、製品が腹部を圧迫してけがの原因になります。

 **禁止** ストラップをかけた状態で走ったり、運動したりしないでください。遊ぶときは製品を置いてください。

*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。

*転倒した場合、製品が体にあたり、けがの原因になります。



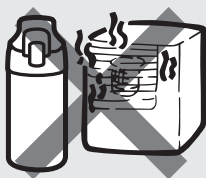
安全上の注意

⚠ 注意

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

*けがなどの原因になります。 ⓧ 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。



*やけどの原因になります。
また部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*飲みものの腐敗や変質の原因になります。
また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止

次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*飲みものの腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止



●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止

キャップユニットは2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。

【👉 P.3 ①②】

*漏れてものを汚す原因になります。 ⚠ 必ずおこなう

キャップユニットは確実に閉めてください。【👉 P.2 ③】

*漏れてものを汚す原因になります。 ⚠ 必ずおこなう

飲みものは早めにお飲みください。

*飲みものの腐敗の原因になります。 ⚠ 必ずおこなう

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、ものを汚す原因になります。



⚠ 必ずおこなう

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

●煮沸はしないでください。

*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。 ⓧ 禁止

安全上の注意

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)**【P.11】**



⊘ 禁止

ハンディポーチのグリップやストラップを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。

*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、グリップやストラップが破損する原因になります。

⊘ 禁止

本体に飲みものを入れるときは転倒に注意してください。

*飲みものがこぼれてものを汚す原因になります。 **❗ 必ずおこなう**

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*本体口元の止水部が変形して漏れてものを汚す原因になります。

❗ 必ずおこなう

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れてものを汚す原因になります。また保冷不良やキャップユニットの故障の原因になります。

⊘ 禁止

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

*漏れてものを汚す原因になります。

❗ 必ずおこなう

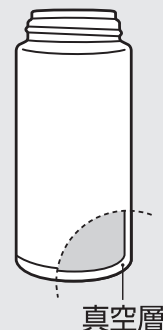
キャップユニットのフタを開けた状態でキャップユニットの取り付け、取りはずしはしないでください。

*変形・破損して漏れてものを汚す原因になります。

⊘ 禁止

真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。

*真空層の水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



真空層

⊘ 禁止

電子レンジに入れしないでください。

*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。

*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。

⊘ 禁止

使用上のお願い

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。

*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびや保冷不良の原因になります。

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れのないことを確認してください。

*漏れた場合はP.10「こんなときは…」の項目をお確かめください。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く(結露する)ことがありますのでご注意ください。

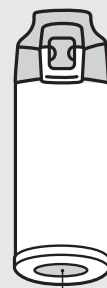
持ち運ぶ際はロックリングを確実にロックしてください。

ハンディポーチのファスナーはゆっくり動かしてください。

保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

保護シートは、はがさないでください。

*保冷不良の原因になります。



保護シート



冷凍庫に入れないでください。

*破損や保冷不良の原因になります。

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名		洗い方	お手入れ方法
キャップ ユニット	フタ ・ キャップ本体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤 	<p>きれいに洗い、水分を拭き取って、フタを開けた状態で十分乾燥させてください。</p> <p>お手入れの後は、2つのパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。 【 P.3①②】</p>
	フタパッキン ・ シールパッキン	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤 	<p>使用后すぐにフタ・キャップ本体から取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥させてください。</p>
本体	内側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤 	<p>ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。</p> <p>酸素系漂白剤を使用する場合はキャップユニットを取り付けしないでください。 ※本体の内圧が上がり、キャップユニットが飛び出すなど危険です。</p>
	外側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ✕ つけ洗い ✕ 漂白剤 	<p>きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。</p>
ハンディポーチ		<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗い  	<p>水または40度以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。</p>

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

●煮沸はしないでください。

*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。

⊘ 禁止

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

⊘ 禁止

●本体は水中に放置しないでください。

*すきまに水が浸入してさびや保冷不良の原因になります。

⊘ 禁止

●シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。

*さびや傷・故障などの原因になります。

⊘ 禁止

●本体・キャップユニットは塩素系漂白剤を使用しないでください。

*さびや保冷不良などの原因になります。またキャップユニットの故障の原因になります。

⊘ 禁止

●本体外側は漂白剤を使用しないでください。

*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

⊘ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
キャップユニットから漏れた	キャップユニットが確実に閉まっていない	キャップユニットは確実に閉めてください。 【☞P.2③】
	フタが確実に閉まっていない	フタは確実に閉め、ロックリングを確実にロックしてください。【☞P.2③、P.3⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。 【☞P.2②】
	パッキンがはずれている	2つのパッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【☞P.3①②】
	キャップユニットやパッキンが消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【☞P.11】
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。 【☞P.8】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1～2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
保冷が効かない	十分に冷たい飲みものを入れていない	冷たい飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予冷しておくとお効果的です。
	飲みものの量が少ない	氷や飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側やキャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞P.8】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【☞P.8】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。 【☞P.11】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【☞P.11】

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

各部のなまえ	品番	交換用部品名
フタパッキン シールパッキン	FFZ-501F FFZ-801F FFZ-1001F	FEO-500F/800F パッキンセットS (フタパッキン・シールパッキン各1個)
	FFZ-1501F	FEO-1000F/1500F パッキンセットL (フタパッキン・シールパッキン各1個)
キャップユニット	FFZ-501F FFZ-801F FFZ-1001F	FFZ-500F/800F/1000F キャップユニット (パッキンセット付き)
	FFZ-1501F	FFZ-1500F キャップユニット (パッキンセット付き)
ハンディポーチ	FFZ-501F	FFZ-501F ハンディポーチ
	FFZ-801F	FFZ-801F ハンディポーチ
	FFZ-1001F	FFZ-1001F ハンディポーチ
	FFZ-1501F	FFZ-1501F ハンディポーチ

◆キャップユニット・パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ……………サーモスオンラインショップ(交換用部品販売)からお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
 - ②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
 - ③サーモスお客様相談室…お電話でお申し込みください。
- お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはありません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤル® ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <http://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。